

兵庫県芸術文化協会

(公財) 兵庫県芸術文化協会文化振興部
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町
1丁目5番7号 神戸情報文化ビル2F
Tel.078-321-2002
編集・発行人／谷口賢行
(公財) 兵庫県芸術文化協会理事長



公式SNS やっています!

458号

2025年
8月号



題字：井茂圭洞（書家・文化勲章受章者）

令和7年度 県民文化普及事業

ふれあい文化の祭典

9月のイベント

令和7年度の県民文化普及事業「ふれあい文化の祭典」で、9月に開催される県内各地のイベントを紹介します。いずれも入場無料。ただし※のイベントは整理券が必要です。詳細は各イベントの事務局までご連絡ください。

第21回アンサンブル・フェスティバル兵庫2025※

音楽愛好家らが素晴らしいアンサンブルを披露します。

■日時 9月14日(日)15時～18時15分(予定) ■場所 芸術文化センター 神戸女学院小ホール ■問い合わせ ☎078-367-3560 同フェス実行委員会



ひょうご邦楽の祭典※

日本伝統音楽の深みのある癒しの音色を届けます。

■日時 9月14日(日)13時～16時(予定) ■場所 芸術文化センター 阪急中ホール ■問い合わせ ☎078-231-1731 兵庫県箏絃連盟事務局



ひょうご日本民謡フェスティバル

全国の伝統ある郷土民謡の唄声、踊りを披露します。

■日時 9月21日(日)12時～16時(予定) ■場所 神戸市立長田区文化センター 別館ピフレホール ■問い合わせ ☎078-861-4583 日本民謡民舞兵庫県連合会



ひょうごブラスフェスティバル

県内の吹奏楽団による華やかなブラス演奏を届けます。

■日時 9月21日(日)12時～18時(予定) ■場所 SHOWA グループ市民会館(加古川市民会館) ■問い合わせ ☎079-444-0510 兵庫県吹奏楽連盟



兵庫県いけばな展(淡路島会場)

兵庫県いけばな協会と淡路いけばな協会の華麗ないけばな展です。

■日時 9月27日(土)～28日(日)10時～17時 ■場所 洲本市文化体育館 ■問い合わせ ☎080-4564-1758 兵庫県いけばな協会事務局



第52回兵庫県交響楽祭※

県内アマチュアオーケストラと弦楽アンサンブル6団体が出演します。

■日時 9月28日(日)14時～17時 ■場所 芸術文化センター KOBELCO 大ホール ■問い合わせ ☎072-766-1866 同祭実行委員会



夢いっぱいの子どもたちから音楽の贈り物

佐渡裕と

スーパーキッズ・オーケストラ

2025

厳しいオーディションで選ばれた小学生から高校生までのメンバーでつくるスーパーキッズ・オーケストラ(SKO)。世界で一番輝くオーケストラをめざして、今年も佐渡裕芸術監督とともに音楽の贈り物を全力で奏でます。全国トップクラスのジュニア演奏家によるフレッシュで元気あふれる演奏をお楽しみください!

■指揮・芸術監督 佐渡裕
■演奏 スーパーキッズ・オーケストラ
■プログラム(予定) ホルスト：セント・ポール組曲より、吉松 隆：アトム・ハーツ・クラブ組曲 第1番(弦楽合奏版)、レスピーギ：リュートのための古風な舞曲とアリア 第3組曲 ほか
■日時 8月30日(土)17時～、31日(日)14時～
■公演時間 約2時間30分(休憩含む)
■場所 芸術文化センター KOBELCO 大ホール
■対象 小学生以上 ■料金 A席3,000円、B席1,000円
■予約・問い合わせ 芸術文化センターチケットオフィス☎0798-68-0255

※右の二次元コードからチケット購入ができます(先行予約会員の無料登録が必要です)



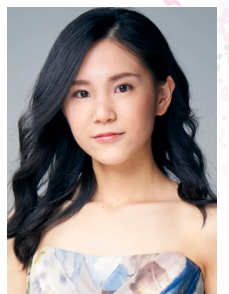
ひょうごの新進芸術家 リサイタルシリーズ vol.73

前田紗希

ソプラノ・リサイタル

将来の活躍が期待される兵庫ゆかりのアーティストを支援する「ひょうごの新進芸術家 リサイタルシリーズ」。11月は「前田紗希 ソプラノ・リサイタル」を開催します。

■出演 ソプラノ／前田紗希、ピアノ／三原寛志、フルート／後藤田裕仁子
前田紗希＝神戸山手女子高等学校音楽科を経て京都市立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科声楽専攻修了。神戸音楽家協会、神戸クラシック協会、一般社団法人日本シューベルト協会各会員。声楽を水澤節子、津國直樹、松本薫平、菅英三子の各氏に師事。
■日時 11月11日(火)18時30分
■場所 芸術文化センター 神戸女学院小ホール
■入場料 一般2,000円、学生(25歳以下)1,000円(全席自由)※チケット販売場所：芸術文化センターチケットオフィス(8月2日販売開始)、当協会事務所。当協会友の会会員の方は当協会事務所にて1割引で購入可能(要会員証提示)
■申し込み・問い合わせ 当協会文化振興部☎078-321-2002



読者プレゼント

チケットを抽選で3組6人に。
会員特典として友の会会員5組10人をご招待。
※いずれも応募多数の場合は抽選。応募方法は本紙2面。
8月18日(月)必着。

8月の伝統文化、地域の祭り・イベント

丹波篠山デカンショ祭／8月15日(金)15時～、16日(土)16時45分～(予定)／篠山城跡三の丸広場周辺(丹波篠山市)／丹波篠山の夏の風物詩として全国に知られる祭典。民謡「デカンショ節」に合わせて踊るヤグラ総踊りをはじめ、約180店舗が並ぶ夜店、打ち上げ花火が催されるほか、市内の小学生が描いた絵を貼ったあんどんで城下町を灯し、お祭り気分を演出します。

須磨琴のススメ 受講生募集

須磨琴の魅力を分かりやすく紹介する体験教室「須磨琴のススメ」の受講生を募集します。

須磨琴は、平安時代に起源を持つといわれており、一枚の板に一本の絃を張っただけの素朴な琴で2本の蘆管^{ろかん}という爪を指先にはめて演奏します。琴の由来や解説を聞き、師範の指導のもと、清雅で素朴な音色を奏でてみましょう。

【日時】10月18日(土)13時30分～15時30分

【場所】兵庫県芸術文化協会 会議室

【定員】15人(1応募につき2人まで)【対象】7歳以上

【申し込み】お申込みフォームまたは電話 ※二次元コードからお申込みできます

【問い合わせ】当協会文化振興部 ☎078-321-2002

催物情報 イベントガイド

ひょうごアーティストサロン ※入場無料

☎078-321-2005

▶兵庫県美術家同盟新進作家選抜展(前期)〈サロン内ギャラリー〉 8月1日(金)～8月30日(土)

兵庫県美術家同盟会員6人による作品6点を展示 ※日・水・木・8月9日(土)は休室

原田の森ギャラリー ※入場無料

☎078-801-1591

▶第58回兵庫県平和美術展〈本館1階〉 書・絵画・写真・工芸ほか約200点 ～8月3日(日)

▶立体造形展〈東館1階〉 彫塑・立体造形約30点 ～8月3日(日)

▶兵庫県彫刻家連盟 特別展〈東館2階〉 彫塑・立体・彫刻約20点 ～8月3日(日)

▶寒玉書道会 関西展〈本館2階〉 書約300点 8月2日(土)～8月3日(日)

▶扇水会 20周年記念展〈東館1階〉 書約120点 8月5日(火)～8月10日(日)

▶FREEDOM ART FES 2025〈本館1階〉

油彩・水彩・アクリル・日本画・工芸・デザイン約130点 8月6日(水)～8月10日(日)

▶第29回 玄心全国学生書展〈本館2階〉 書約2,300点 8月8日(金)～8月10日(日)

▶第4回 明分篆會展〈東館2階〉 書・篆刻約100点 8月8日(金)～8月10日(日)

▶コウベ写真研究会 創会23周年 公募展入賞・入選作品展〈本館1階〉

写真約150点 8月11日(月・祝)～8月17日(日)

※8月12日(火)休館

▶フォトロマン 創会14周年写真展〈東館1階〉 8月11日(月・祝)～8月17日(日)

写真約45点 ※8月12日(火)休館

▶自然への讃歌〈東館2階〉 8月13日(水)～8月23日(土)

油彩・水彩・アクリル約40点 ※8月18日(月)休館

▶原 吉法 彫刻展 葛城の風を。〈東館1階〉 水彩・彫塑約18点 8月19日(火)～8月24日(日)

▶のむら・アート・るーむ作品展 2025〈本館1階〉

油彩・水彩・アクリル・立体・児童画約2,000点 8月20日(水)～8月24日(日)

▶第74回 旧三商大写真展 創立90周年記念展 関西展〈東館1・2階〉

写真約120点 8月26日(火)～8月31日(日)

▶第58回 同袍会書道展〈本館2階〉 書約800点 8月29日(金)～8月31日(日)

▶碧ーいろ・かたち・ぬくもりの作品展ー 〈障害者アートギャラリー〉

書・絵画・陶芸・さき織りほか約35点 ～9月30日(火)

横尾忠則現代美術館

☎078-855-5607

▶横尾忠則の肉体派宣言展 ～8月24日(日)

「描く肉体」と「描かれる肉体」の両面をテーマにした作品群を通して、横尾が体当たりで培ってきた創造の世界を体感します。

※観覧料800円ほか【友の会割引あり】

▶ひょうごアーティストサロン ミュージアムコンサート 〈1階オープンスタジオ〉※入場無料

兵庫県立西宮高等学校音楽科 42期生 アンサンブルコンサート 8月9日(土)14時～14時30分

【お問い合わせ】(公財)兵庫県芸術文化協会 ☎078-321-2002

BBプラザ美術館

☎078-802-9286

▶2025年度コレクション展Ⅱ 日本画との対話ー自然と人間 9月2日(火)～10月26日(日)

自然と人間、その存在と関わりの探求をテーマに、当館が所蔵する日本画コレクションより、東山魁夷、高山辰雄、西田真人ら20名の作家による約50作品を紹介いたします。

※入館料500円ほか【友の会割引あり】

🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切8月18日(月)必着

全国手工芸美展 in ひょうご 作品を募集

ぬくもりのある手づくりの手工芸作品を全国から募集し、11月に開催する「全国手工芸美展 in ひょうご」で展示します。

応募作品はすべて会場で紹介されるほか、優秀作品には文部科学大臣賞など14の特別賞が贈られます。募集内容は次のとおりで、応募方法など詳しくは二次元コードから確認してください。

【作品】紙工芸、布工芸、糸工芸、工芸Ⅰ(木・銀・土・革・粘土を用いた作品)、工芸Ⅱ(工芸Ⅰ以外の素材を用いた作品)

【出品料】一般の部1点3,000円、中学生以下1点1,500円【締切】9月30日(火)

【作品展示】日時：11月14日(金)～16日(日)10時～17時(最終日は15時まで)

場所：原田の森ギャラリー本館2階 大展示室

【問い合わせ】全国手工芸美展実行委員会 ☎078-991-7773

記載の【友の会割引あり】は、原則として兵庫県芸術文化協会友の会会員、ご本人様のみ適用

竹中大工道具館

☎078-242-0216

▶企画展 第15回 座る・くらべる 一脚展 +(プラス) 2025「椅子ともうひとつのかたち」 9月2日(火)～9月15日(月・祝)

県内で活動する木工作家たちによる新作椅子の展覧会。継続してきた県産木材活用の取り組みを「もうひとつのかたち」として、県産木材を活用した数々の作品を展示します。

※入館料700円ほか【友の会割引あり】

🎁

5組10人にチケットプレゼント。締切8月18日(月)必着

神戸市立小磯記念美術館

☎078-857-5880

▶特別展「藤田嗣治 7つの情熱」(同時開催：小磯良平作品選Ⅱ) ～9月15日(月・祝)

自己表現や風景、前衛など7つのキーワードに注目し、藤田嗣治の創作の源泉をたどります。版画、素描、油彩など132点を展覧し、藤田ゆかりの美術家による作品も展示します。

※入館料1,200円ほか【友の会割引あり】

🎁

5組10人にチケットプレゼント。締切8月18日(月)必着

西宮市大谷記念美術館

☎0798-33-0164

▶2025 イタリア・ボローニャ国際絵本原画展 8月16日(土)～10月13日(月・祝)

イタリアのボローニャで開催された子どもの本専門の国際見本市のコンクールで入選した、日本人6人を含む29カ国・地域の76組による絵本の原画作品を紹介します。

※入館料1,300円ほか【友の会割引あり】

🎁

5組10人にチケットプレゼント。締切8月18日(月)必着

市立伊丹ミュージアム

☎072-772-5959

▶タピオ・ヴィルカラ 世界の果て 8月1日(金)～10月13日(月・祝)

フィンランドのモダンデザイン界で圧倒的な存在感を放つタピオ・ヴィルカラによるガラスオブジェなど約300点を展示し、巨匠の軌跡を辿ります。

※観覧料1,000円ほか【友の会割引あり】

🎁

5組10人にチケットプレゼント。締切8月18日(月)必着

兵庫県立人と自然の博物館

☎079-559-2001

▶企画展「甲虫展ー ひととはコレクションのビートルズー」 ～令和8年1月12日(月・祝)

カブトムシやテントウムシなど約39万種が存在するという甲虫について、同館が30年以上かけて収集してきた膨大なコレクションをもとに誰もが驚く甲虫の世界を紹介します。

※入館料200円ほか【友の会割引あり】

プレゼントのご応募について

①希望プレゼント名 ②〒住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤友の会会員の方は会員番号 ⑥ご意見・ご感想を明記し、ハガキか FAX で送付。

*応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

*応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会が厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル2階 (公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係 FAX 078-321-2139



ピッコロシアター・兵庫県立ピッコロ劇団

【申込み・問い合わせ】 ☎06-6426-1940 9時～21時・月曜休み※祝日の場合翌日

<https://piccolo-theater.jp>アクセス▶■JR宝塚線塚口駅西出口より、西へ徒歩約5分
■阪急神戸線塚口駅南出口より、南東徒歩約10分
兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます
(本人のみ、事前予約・要会員証)

兵庫県立ピッコロ劇団 第83回公演

「火のようにさみしい姉がいて」

シェイクスピア劇を演じる俳優が、かつて女優だった妻を連れて故郷に帰る。なつかしい雪国で男は、思いもよらぬ形で姉とそして過去の愛憎と向き合うことになる……。

【作】清水邦夫

【演出】眞山直則(ピッコロ劇団)

【出演者】堀江勇氣、今井佐知子、樫村千晶、三坂賢二郎
宮崎佳恋、吉村祐樹、岡島大祐、木下鮎美、大澤寧音
木之下由香、中川義文【日時】9月27日(土)17時、28日(日)13時30分、
30日(火)13時30分／18時30分、
10月1日(水)13時30分／18時30分、2日(木)13時30分
※29日(月)は休演日

【場所】ピッコロシアター 中ホール

【入場料】〈自由席〉一般3,500円、大学生・専門学校生2,500円
高校生以下2,000円

【発売日】8月17日(日)



堀江 勇氣



今井 佐知子



樫村 千晶

ピッコロ ベイビー・プログラム

だがつきスイッチ
「もっきんコロコロ」 たいこがポン♪

だがつきスイッチ

打楽器デュオ「だがつきスイッチ」が、打楽器音楽とリズムの面白さを、目で、耳で、からだ全体で楽しめるプログラムをお届けします！
(おもな対象：0～3歳)

【日時】9月19日(金)10時／11時30分(各回先着60名)

【上演時間】約40分 【場所】ピッコロシアター 小ホール

【入場料】〈自由席〉こどもと保護者各500円

こどもを伴わない大人のみ一人1,000円 【受付開始】8月6日(水)

ピッコロシアター 文化セミナー<105>

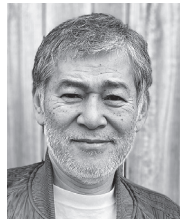
劇団☆新感線

南河内万歳一座

いのうえひでのりさん×内藤裕敬さん「オレたちの演劇半生」



いのうえ ひでのり



内藤 裕敬

それぞれ劇団創立45周年を迎えるお二人。
大学時代からの盟友、大いに語る！

【日時】9月27日(土)14時～15時30分

【場所】ピッコロシアター 大ホール

【入場料】無料(要申込・先着400名・自由席)



兵庫県立芸術文化センター

【申込み・問い合わせ】 ☎0798-68-0255 10時～17時・月曜休み ※祝日の場合翌日

<https://www.gcenter-hyogo.jp>アクセス▶■阪急西宮北口駅南改札口スグ(連絡デッキで直結)
■JR西宮駅より徒歩約15分(阪急バス7分)

チケット発売中

cokiba(コキーバ)

coba(アコーディオン) × 沖 仁(フラメンコギター)

アコーディオニストcobaとフラメンコギタリスト沖 仁によるユニットcokiba(コキーバ)。まだ見ぬ新しい音楽境地を目指しています。今回はパーカッションの服部恵も加わり、更に色彩豊かなステージを繰り広げます。『まだ誰も聴いたことの無い音楽』にご期待ください！

【日時】9月12日(金)19時

【場所】芸術文化センター 阪急 中ホール

【入場料】全席指定6,000円



cokiba



服部 恵

チケット発売中

兵庫県立芸術文化センタープロデュース/開館20周年記念公演

あす
「明日を落としても」

六甲山系の麓に佇む老舗旅館を舞台に、阪神・淡路大震災から30年となる2025年と震災発生当時の1995年を巡る、神戸「あの時」の物語。日本を代表する演劇界の巨匠・栗山民也の演出で、関西を拠点に活躍する今注目の脚本家・ピンク地底人3号が立ち上げた物語を、佐藤隆太をはじめ個性豊かな実力派俳優陣で上演。震災から30年、開館20周年の年に当センターがプロデュースする記念公演にご期待ください。

【作】ピンク地底人3号 【演出】栗山民也

【出演】佐藤隆太、牧島 輝、川島海荷、酒向 芳、尾上寛之、春海四方
田畑智子、富田靖子

【日時】10月11日(土)16時、12日(日)・13日(月・祝)・15日(水)・16日(木)各日13時

【場所】芸術文化センター 阪急 中ホール

【入場料】一般8,500円、U-25 2,500円



左から佐藤隆太、 牧島輝



20th anniversary

兵庫県立芸術文化センター開館20周年

兵庫県立芸術文化センターは今年、開館20周年を迎えています。

そして、2025年は阪神・淡路大震災から30年という節目でもあります。

心の復興のシンボル、そして“みんなの心の広場”であることを目指して成長してきたセンターが、多くの方々にとっての“心のビタミン”を作り出す、かけがえのない場所となっていましたら、こんなに嬉しいことはありません。

この20年、たくさんの拍手と声援、そして素晴らしいアーティストや関係者の皆様に支えられていただき、無我夢中で取り組んできました。

心より御礼申し上げますとともに、これからも、ますます笑顔があふれる“広場”であり続けたい、さらに多くの人や次の世代にもつないでいきたいと、想いを新たにしています。

20周年はそのための大きなステップです。

一緒に20周年を楽しみましょう！



佐藤 裕

『心の広場』
20周年ありがとう!!

《最新情報はWEBとSNSで!》

20周年特設
WEBページ

兵庫県立芸術文化センター

✕ @gcenter_hyogo

兵庫県立芸術文化センター管弦楽団

✕ @hpac_orchestra

佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ

✕ @hyogopac_opera

@hpac_orchestra



復活！横尾忠則の髑髏まつり 9/13～

横尾忠則
現代美術館

髑髏をモチーフに、横尾作品にひそむ死の影を考察する「復活！横尾忠則の髑髏まつり」が9月から開催されます。2020年にコロナ禍で中止になった展覧会「横尾忠則の髑髏まつり」を再構成し、生と死が共存する新たな祝祭的風景を届けます。

■会期 9月13日(土)～12月28日(日)10時～18時、月曜休館

■場所 横尾忠則現代美術館

■観覧料 一般800円、大学生600円、70歳以上400円、高校生以下は無料【友の会割引あり】

■問い合わせ 横尾忠則現代美術館 ☎078-855-5607



読者プレゼント

チケットを抽選で5組10人に。
応募方法は本紙2面。8月18日(月)必着。



2020年のポスター



アートde元気ネットワークひょうご

神戸六甲ミーツ・アート2025 beyond

神戸・六甲山上で展開される現代アートの芸術祭「神戸六甲ミーツ・アート2025 beyond」が今年も開催されます。テーマは「環境への視座と思考」。緑豊かな自然を再生した六甲山を舞台に、国内外のアーティスト61組の作品が展示されます。

■会期 8月23日(土)～11月30日(日)、10時～17時※会場により一部異なる

■場所 ROKKO 森の音ミュージアムほか六甲山上各所

■問い合わせ 神戸六甲ミーツ・アート事務局

☎078-891-0048



船井美佐《森を覗く 山の穴》
撮影：高嶋清俊



読者プレゼント

鑑賞パスポートを抽選で5組10人に。応募方法は本紙2面。8月18日(月)必着。



六甲山で芸術散歩。
8.23(土) → 11.30(日)

Artwork: © Yoshitomo Nara

切手文化博物館の正面玄関



有馬温泉の温泉街からほど近く、郵便切手の魅力を紹介する「切手文化博物館」があります。2005(平成17)年に開館し今年で20周年。「切手の博物館」(東京都豊島区)とともに、国内では珍しい切手の専門博物館です。

和風の建物は江戸時代に豪商の土蔵として建てられ、岩手県盛岡市で馬事文化資料館として使われていたものです。有馬に移築され、正面玄関の左右には切手の図案の瓦を埋め込んだ「なまこ壁」が配されています。

博物館の創設に大きく貢献したのが、兵庫県出身の実業家で切手収集家の故金井宏之氏(1925～2012)です。館を運営する一般財団法人切手文化博物館の前身・財団法人郵趣文化センターの理事長と初代館長を務めました。日本切手の魅力を伝えるために、ゆかりのある有馬温泉の地に博物館を建てました。

金井氏は5歳から切手収集を始め、金井重要工業(株)の社長・会長を務める傍ら、モーリシャスの貴重な切手をはじめとする世界的な「金井コレクション」で知られ、数々の郵趣家の賞を受賞します。

館内には2つの常設展示室と特別展示室があります。常設展示は約3千点。1840年にイギリスで発行され、ヴィクトリア女王の横顔が描かれた世界で最初の切手などが展示されています。郵便局が地元の名所やゆかりの人物をデザインした消印「風景印」を紹介するコーナーも

特別展「切手で見る日本国際博覧会」を開催



★おすすめスポット★
たずね歩き

切手文化博物館 常設展示3千点、郵便切手の魅力紹介

約3千点を紹介する常設の展示室



あります。また、郵便創業時に配達に使われていた郵便行李などの資料も展示しています。



龍文切手(左)と見返り美人(右)

日本最初の切手は1871(明治4)年に発行され、額面の単位と龍の図案から「龍文切手」と呼ばれています。また日本で最初の記念切手は1894(明治27)年の明治天皇銀婚記念です。展示室には明治から現代までに発行された通常切手と記念切手が年代順に展示され、歴史的な出来事や文化・風俗を振り返ることができます。シリーズ別の記念切手では、人気の「見返り美人」などに足を止める人が多いそうです。

特別展は年に4～5回開かれ、「切手で見る日本国際博覧会」が10月13日まで開催中です。大阪・関西万博をはじめ、国内でこれまでに開かれた国際博覧会の切手が一挙公開されています。

切手の魅力について、学芸員の長嶋和重さんは「時代順に集める、テーマ別に集める、切手を通じた絵画鑑賞など、人それぞれで様々な楽しみ方ができます」と語っています。



読者プレゼント

切手文化博物館の招待券を抽選で5組10人に。
応募方法は本紙2面。8月18日(月)必着。



おでかけ ちょっとメモ

▶切手文化博物館＝神戸市北区有馬町663-3。開館時間は10時～16時。休館は火曜(祝日の場合は翌日)。入館料は大人800円(600円)、大・高生500円、中学生以下無料。()内は当協会会の会料金。神戸電鉄有馬温泉駅から徒歩15分。☎078-904-0024

涼風ビアガーデン開催中

有馬温泉の夏の風物詩「有馬涼風ビアガーデン」が、有馬川親水広場で開かれています(8月17日まで)。18時半から22時まで音楽演奏、有馬芸妓衆の踊りなどのステージ、キッチン屋台、ゲームコーナーなど。問い合わせは有馬温泉観光協会総合案内所(☎078-904-0708)。



昨年に開催された有馬涼風ビアガーデンの様子



ワンランク上の
プレミアム・プログラム

兵庫でサステナブル体験！
ひょうごフィールドバビリオン



但馬

知りた、食べたい、触れてみたい！

黒毛和牛のルーツ・但馬牛

但馬牛の食べ比べ、ローコストビーフ作り体験

大阪・関西万博会場で展開中！

HYOGO ミライバス

Our Field, Our SDGs
私たちのフィールド、私たちのSDGs

